

ゴキヅル	<i>Actinostemma tenerum</i> Griff.	準絶滅危惧類
		ウリ科
選定理由	河川敷きやため池の埋め立て、開発のため、生育場所が減少している。	写真(山口宏子) 
形態の特徴	1年生のつる植物。葉は互生。雌雄同株。花は8-11月に咲き果実は熟すと蓋を開けるように真ん中で割れ、扁平な種が2個落ちる。	
生態的特徴	河川敷、池沼の周辺の水辺に見られる。	
分布状況	本州から九州・朝鮮・中国・ベトナムに分布する。岐阜県においては県南中部・県南西部に見られる。	
減少要因	生息地である水辺の埋め立てや護岸改修による。	
保全対策	水辺の保全。工事に伴う改修区域をできる限り小さくする。	
特記事項	もともとは水田の雑草であった。	
参考文献	平凡社1982日本の野生植物草本Ⅱ	
		

文責: 山口宏子